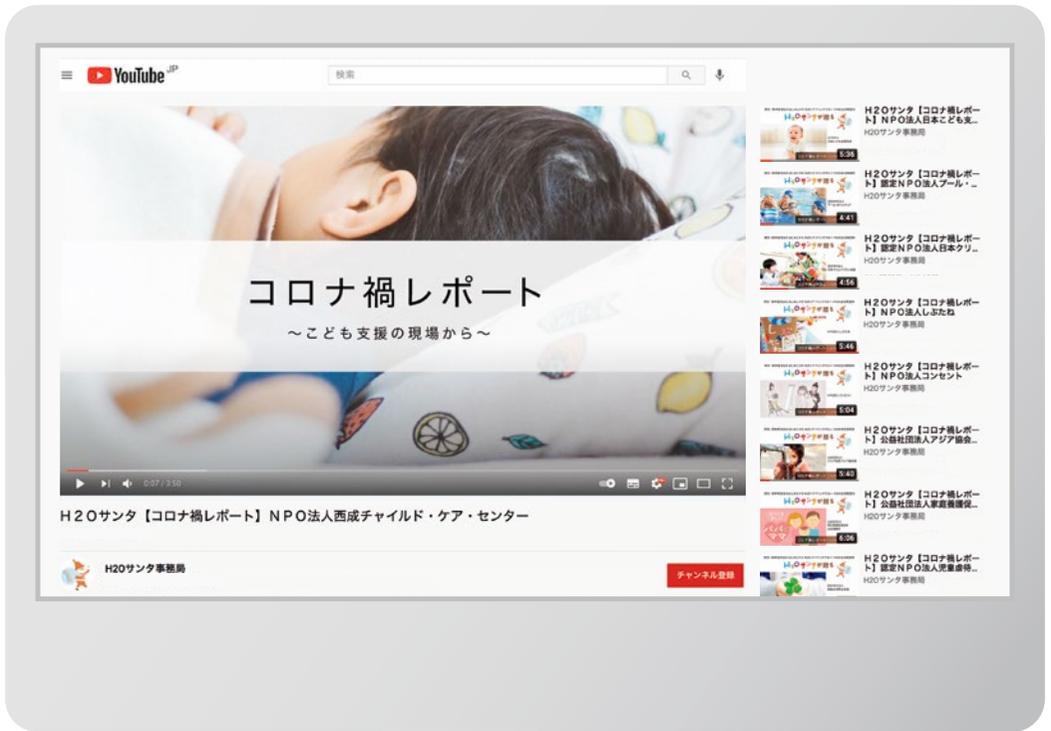


誰もが誰かのサンタになれる。



# H<sub>2</sub>Oサンタ

チャリティー活動報告



コロナ禍レポート  
配信中

## みなさんが好きなパンは？

メロンパン？チョコレートデニッシュ？それとも、フランスパンやクロワッサン、米粉パンのような素朴なパンでしょうか。焼きたての香りを感じながらトレーを持って好きなパンを選ぶ時って楽しいですね。

小学4年生と2年生のきょうだいが、じーっとパンを見つめています。たくさんあるパンを目の前に弟は迷って選べず、お姉ちゃんにパン選びを託します。コロナ禍で配食対応をしているこども食堂での一場面。その日はお弁当とともに、好きなパンを1人2つずつ選んで持ち帰れる特別な日でした。

夏休みやコロナ禍の緊急事態宣言下で長期間学校給食がない時に、痩せてしまうこどもたちがいます。ひとりで晩ごはんを食べ、朝学校に行くときは、夜遅くまで働いているお母さんを起こさないように「行ってきます」と言わないことが日常の小学生もいます。こども食堂は2012年頃から始まった取り組みです。さまざまな事情で、ひとりでごはんを食べているこどもに寄り添うことから始まりました。今では、子育て世帯を応援する地域食堂として発展し、全国で4,000ヵ所ほどになりましたが、活動資金やボランティアスタッフ不足など運営が苦しいところもあります。

H<sub>2</sub>Oサンタは、こども支援に携わる社会貢献団体のことを多くの方に知っていただく活動を行っています。ご支援よろしくお願ひします。



一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタ  
事務局長 外間孝次

# コロナ禍で、地域のこどもたちを支えるこども食堂



H<sub>2</sub>Oサンタは、こどもを取り巻く問題の現状把握のため、こども支援の現場をたずね、定期的に専門家や社会貢献団体に取材を行っています。今回は、コロナ禍で休校となり、長期間給食がないと十分な食事を摂ることができないこどもたちのために、昼間もこども食堂をはじめると、地域のこどもたちを支える NPO 法人西成チャイルド・ケア・センターを取材しました。

取材・レポート:H<sub>2</sub>Oサンタ事務局長 外間孝次



2020年7月に厚生労働省が発表した「2019年国民生活基礎調査」では、2018年のこどもの貧困率は13.5%、約7人に1人のこどもが貧困状態にありました。また、家では十分な食事が摂れない、いつもひとりで食事をしている、家族と何げない会話を交わしたり、誕生日や季節の行事を楽しんだりという、当たり前の生活体験ができないこどもたち。子育てや

生活に困っているのに相談する場所を知らない親たち。誰もが幸せに暮らせる社会を実現するためには、様々な課題を抱える家庭に寄り添い、地域でサポートする仕組みをつくることが重要です。



NPO法人  
西成チャイルド・ケア・センター

## 『にしなり☆こども食堂』は、 学校でもない、家でもない、3つめの居場所



NPO 法人西成チャイルド・ケア・センターは、2012年から『にしなり☆こども食堂』を運営し、手作りの温かい食事の提供や一緒に過ごす居場所作り、ひとり親家庭の支援など、地域でのつながり作りに取り組んでいます。代表理事の川辺康子さんに、活動内容をうかがいました。

※撮影のために、距離をとってマスクを外していただきました。

### ●主な活動内容を教えてください。

週4日、こども食堂を運営し、みんなで食べています。月曜日と火曜日は、登録すれば誰でも参加可能です。金曜日は、大勢で過ごすことが苦手だったり、学校に行きにくかったりするこどもが対象です。土曜日は、普段の様子から気になるこどもにも声をかけ、食材の買物から調理まで担当してもらっています。また、月に1度は少人数で、夏休みは大勢でのキャンプを行います。宿泊イベントでは、持ち物の準備状況や生活習慣などから、こども食堂だけでは見えない家庭の様子をうかがい知れるので、必要な支援を見極める機会になります。

### ●活動を始めたきっかけは？

大阪市西成区の北西部は地域と学校の連携が取れていて、教育や子育てに課題のある家庭などについて話し合う機会が毎月あります。2010年頃、私はその事務局に在籍しており、学校でも家庭でも居づらさを感じているこどもたちが多くいると知り、こどもたちがのびのび過ごせる居場所として『あそびの広場』を作ったのですが、そこでもいつもイライラして暴れるこどもが多かったのです。しばらく見守っていると、空腹が原因だと気づきました。そこで、まずはこどもたちが落ち着ける環境を整えようと思い、2012年に『にしなり☆こども食堂』を始めました。



## 温かい食事と居場所を、こどもたちに。 ひとりぼっちにさせない環境作り



### ●どんな方が利用されますか？

“地域みんなの食堂”なので誰でも利用できますが、家庭の事情により家で十分な食事を摂れないこどもや、帰宅後にひとりぼっちで過ごすこどもが多く利用しています。年齢制限はなく、乳幼児を連れたお母さんから高校生まで、約40~50名が登録しています。

### ●食材の調達は、どうしているのですか？

スタート当初は、自分のお金で食材を買ってました。その後、助成金の申請やホームページの開設など、協力を得るための工夫をしました。今では業務提携として食材メーカーなど3社から定期的に、個人の方からも随時、食材の寄付をいただいています。



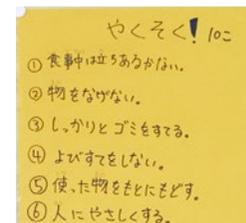
### ●コロナ禍で活動は変わりましたか？

昨年、緊急事態宣言で一斉休校になっ

た時は、週4日の夕食に加え、日曜日以外は昼食も提供しました。毎日約30人が訪れ、学校給食がない期間の食事に困っている家庭の多さに気づいたので、今後は夏休みや冬休みも昼食の提供を予定しています。

### ●食堂を利用することで、 こどもたちに変化はありますか？

みんなで食事をして楽しく過ごすことで、まずは態度が落ち着きます。そして、大勢で過ごす中で社会的ルールが身に着き、



### ●大切にしていることは？

態度や言葉で判断せず、こどもの置かれている状況を考えるようにしています。また、「あなたのため」という言葉は絶対に使いません。大人の常識や価値観で説得せず、こどもと同じ目線で一緒に解決することを心がけています。

## 親子が安心して暮らし、みんなで子どもたちを育てる“地域の実家”をつくりたい



### ●新しく始められた『滞在型親子支援』とは？

子どもたちの生きづらさは、お母さんたちの生きづらさです。こどもの世話が上手くできないお母さんは、子育てができないのではなく、子育てに必要な知識を得る経験をお母さん自身がこどもの頃にしていないことが多いのです。そこで今回、日本財団の助成金を受け、こども食堂の近くに親子が一緒に住める場所を借り、生活支援を始めました。子育てに関することはもちろん、料理や掃除、生活費の管理方法などを学び、規則正しい生活を送れるようサポートしながら見守ります。この経験を通じ、お母さんの表情も見違えるほど良くなっていきます。



### ●建設予定の『にしなり☆つながりの家』は、どのような施設ですか？

生活をするのがしんどい親とこどもが孤立することなく、安心して暮らせる“地域の実家”を作りたいと考え、『にしなり☆つながりの家』の建設を決めました。ここでは、朝「おはよう」の挨拶をして、ごはんを食べて、「行ってきます」から「ただいま」、そして「おやすみ」まで、当たり前の生活を送れるようサポートします。



## こども食堂同士の連携を深め、支援の輪を広げたい

### ●『こども食堂ネットワーク関西』とは？

こども食堂を運営している人、運営したい人、利用したい人などをつなぐ目的で2016年に立ち上げ、65団体が参加しています(2021年3月現在)。食堂の運営者同士の情報交換や、他食堂との連携など、ネットワークが広がっています。また、各食堂の情報を発信するホームページを設け、“知ってもらうきっかけ作り”を行ったり、業務提携先からご提供いただいた食材を、関西にある複数のこども食堂とシェアしたりしています。



### ●川辺さんを突き動かす原動力は？

あの時もっと寄り添ってれば、と後悔したくないんです。目の前の困っている人を助けず、誰も動かないとどうなるのかと思う気持ちです。周りの人の関わり次第で、人は変わることができる。その瞬間に立ち会える喜びも力になっています。

### 取材を終えて

私たちの取材直前、40代くらいの女性が深刻な表情でこども食堂の中へ。しばらくすると少しホッとした様子で帰って行きました。川辺さんによると、しっかり子育てしたいが、うまくいかないお母さんと一緒に生活費のやりくりや家事の進め方などを



### ●こども食堂を応援したいと思っている方にメッセージをお願いします。

こども食堂が抱える主な悩みは、“運営費の確保”や“スタッフの負担の大きさ”などがありますが応援の方法はいろいろです。ボランティア、寄付、食材の提供のほか、SNSで情報をシェアして認知向上のために応援いただくこともそのひとつです。とにかく一歩を踏み出してください。コロナが収束したら、ボランティアとして現場を体験していただけるとありがたいです。

H2Oサンタ YouTubeチャンネルにて「コロナ禍レポート ~こども支援の現場から~」を配信中



考えていたそうです。こども食堂をきっかけに、地域の“しんどい”家庭に寄り添いたい、という川辺さんの姿に直接に触れ、川辺さんの活動を広く知っていただき、共感していただける支援者がひとりでも増えれば、と強く思いました。

# チャリティーの輪が広がっています。

大阪・万博記念公園で開催された『ロハスフェスタ®万博2020AUTUMN』のH2Oサンタブースには、多くの方が訪れてくださいました。また、『第12回 NPO フェスティバル』は、新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら、14日間開催しました。

## ロハスフェスタ®万博 2020AUTUMN

出展日:10月31日(土)・11月1日(日)  
会場:大阪・万博記念公園



毎年、春と秋に大阪・万博記念公園で開催される『ロハスフェスタ®万博』。7回目となる今回は、コロナ禍のため、手指消毒やブース内入場者制限など、念入りな感染予防対策を行いながらの出展となりました。“たのしい、かんたん。チャリティーパーク”をテーマに、5つの社会貢献団体の活動をご紹介。NPOクイズの実施やおもしろ募金箱の設置など、楽しみながらチャリティーにふれていただきました。2日間で2,000人以上の方がブースを訪れ、気軽にチャリティーに参加いただきまし



た。団体紹介パネルを読みながら、お子様に熱心に説明するお父様からは「昨年も来ました。こどもに良い体験になります」などのお言葉をいただきました。ご紹介した団体や会場の様子など詳しくは下記の二次元コードを読み取ってご覧ください。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



YouTube  
会場の様子は  
こちら



報告ブログは  
こちら



## 第12回 NPOフェスティバル

開催:2月16日(火)~3月1日(月)  
会場:阪急うめだ本店 9階 祝祭広場



### NPO フェスティバルとは？

世の中にまだ広く知られていない、こども支援に取り組む社会貢献団体の有意義な活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。

今回は、過去最多となる計24団体をご紹介します。双子や三つ子などの多胎児家庭を支援しているNPO法人つなげると、妊産婦や赤ちゃんの命を守る活動をされている一般社団法人小さないのちのドアが初めて登場しました。感染症拡大予防のため、パネル展示とH2Oサンタが社会貢献団体に取材して制作した「コロナ禍レポート」の動画などで活動をご紹介しました。団体からは、「コロナ禍で寄付が大幅に減ったり活動の制限を余儀なくされる中で、動画での情報発信が大変ありがたい」などのお声をいただきました。また、来場せずに、団体を応援できる仕組みと

して、初めてweb募金やチャリティーTシャツのweb販売(協力:チャリティー専門のファッションブランドJAMMIN)も実施し、社会貢献団体の支援につなげることができました。会場の様子やご紹介した団体は、下記の二次元コードからご覧いただけます。H2Oサンタのホームページでは、常時web募金を受け付けていますので、応援したい団体を見つけてご支援をお願いします。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



YouTube  
会場の様子は  
こちら



報告ブログは  
こちら



## 第12回NPOフェスティバル ご来場者のお声

広く情報発信をし続け、必要としている人に届き、支援の輪が広がりますように。興味深いイベントを有難うございました。《30代男性》



コロナ禍の開催で訪れる人は少ないのは当然ですが、その中でも熱心に展示を見ている方が何人もおられました。ぜひとも継続し多くの人に支援団体の活動を紹介する取り組みを続けてください。《60代女性》

こんな時だからこそ、チャリティイベントを実施する意味があると思います。《50代男性》

子どもたちを応援する団体がこんなにたくさんあることを知りませんでした。少しですが寄付できて良かったです。《40代女性》

[予告] 『第13回 NPOフェスティバル』は、7月14日(水)～19日(月)に阪急うめだ本店9階祝祭広場で開催予定です。

## 同時開催 「世界にひとつだけのブライス」チャリティーオークション

阪急うめだ本店の人気ブランドの協力によりデザインされたオリジナル衣装をまとったファッションドール「ブライス」を、オークション形式で販売するチャリティーイベント。今回は、ブライス日本発売20周年記念の1体を含む、45体が登場しました(全画像をホームページでご覧いただけます)。「会場でパネルや動画を見て、子どもたちのためになるならと、少し高額で入札しました」という方もいらっしゃいました。落札合計金額から人形本体価格を差し引いた全額(3,007,163円)を、『第12回NPOフェスティバル』でご紹介した24の社会貢献団体へ均等に寄付いたします。



©2021 Hasbro

レポート:H<sub>2</sub>Oサンタ事務局 中田大三



報告ブログはこちら



## ボランティアレポート

H<sub>2</sub>Oリテイリンググループや法人賛助会員の従業員による、H<sub>2</sub>Oサンタが橋渡し役となったボランティア活動をご報告します。

### 支援の輪をひろげる 個人の活動

株式会社阪急阪神百貨店  
阪神百貨店CS推進部  
廣岡和highさん

## 相手のことを思いやる販売員を育てるために。

2020年に阪神百貨店CS推進部に配属となった廣岡さん。この部署は“人に優しい販売員”の育成を目的としており、相手を思いやる心遣いが必要とされるボランティアを、自ら経験することが仕事のヒントとなるのではと考え、活動を始められました。

## ボランティア活動は、自分が成長するための大きなチカラ。

廣岡さんが参加したボランティアのひとつが認定NPO法人プール・ボランティアの水泳指導。特に水泳が得意ではありませんが団体スタッフの指導のもと、障害のある子どもたちにやさしく寄り添い、一緒に泳ぐことでとても人気者に。

会話が苦手な子どもが「また、廣岡さんと泳ぎたい」と手会話で伝えてくれたことも。廣岡さんは、NPO法人兵庫介助犬協会のボランティアもされており、犬のフードの用意や犬舎の掃除作業をお手伝いされています。

レポート:H<sub>2</sub>Oサンタ事務局 中田大三



認定NPO法人プール・ボランティア  
(障害児に水泳の体験を提供)



ホームページはこちら



子どもの水泳指導をする廣岡さん

廣岡さんは、毎週土曜と日曜に大活躍されています。最近は木曜の夕方にも参加していただきとても感謝しています。



認定NPO法人  
プール・ボランティア  
織田 智子さん

NPO法人兵庫介助犬協会  
(介助犬の育成、無償貸与)



ホームページはこちら

大好きな犬のお世話のお手伝い

廣岡さんのサポートのおかげで、スタッフは候補犬の訓練や、街頭募金などに専念することができ、とても助かっています!



NPO法人  
兵庫介助犬協会  
北澤 光夫さん

# 37の子ども支援団体取材した動画 「コロナ禍レポート」配信中



一度目の緊急事態宣言が解かれた頃、H2Oサンタは、子ども支援団体に活動現場の様子をお聞きしました。「社会活動が制限されていても、支援が必要な子どもの状況は変わらない」「支援活動ができず、困難な状況にある子どもたちの環境はさらに悪化している」「寄付が減り、運営費を捻出できない」など、社会全体が苦しんでいる時は、立場が弱い人により強い影響が及ぶという現実があり、団体の多くがこれまでにない苦境に直面している状況がわかりました。

H2Oサンタは、この深刻な状況を多くの方にお知らせして支援につなげるた

め、団体取材し、コロナ禍での困りごとや子ども支援の進化した取り組みなどを、団体ごとに5分程度の動画に編集。『寄付月間』である12月にH2OサンタYouTubeチャンネルで配信しました。団体の方からは、「広報まで手がまわらないので、広報ツールができて、本当にありがたい」「今は制限の多い社会情勢ですが、動画の拡散は自分たちでも行えるので、支援集めに活用させていただきます」といったお声をいただきました。

また、コロナ禍レポートを視聴された方がFacebookを通じて寄付をしてくださったり、SNSで動画をシェアしてくださ

たりと反響があり、再生回数も想定以上となりました。加えて、社会貢献団体について学ぶ高校の授業の教材として活用される機会や、行政の方に、子ども支援の取り組みの資料として役立てられ

る機会にもつながりました。動画をご覧いただくことでも、団体支援につながります。ご支援よろしくお願いいたします。

レポート:H2Oサンタ事務局長 外間孝次



## 取材先団体からのメッセージの一部をご紹介します

支援が必要なことは  
絶えずあります

コロナ禍の今、寄付やwebのアクセスがコロナ関連に集中し、日常的に活動している社会貢献団体の支援が手薄になっています。そのような中でも、絶えず支援を必要としている子どもたちがいることを知っていただければ幸いです。



NPO法人日本子ども支援協会  
(里親制度の啓発・里親支援)  
代表理事 岩朝しのぶさん

ソーシャルディスタンスなどもあり、道案内のお声がけなど視覚障害者への支援が減少しています。ためらわないで「危ないよ」「困ってない?」とお声がけをお願いします。



視覚障害者への  
お声がけを  
お願いします

NPO法人弱視の子どもたちに絵本を  
(視覚障害の子どもたちの支援)  
事務局長・理事 田中加津代さん

コロナの影響で、私たちの支援先では、日雇いの仕事なくなるなど、弱い立場の人ほど生活が大変になっています。その結果、自殺者が増えている国がたくさんあります。アジア地域の貧困や子どもたちの現状を気にかけてくれるだけでも救われることもあります。少しでも目を向けていただければと思います。



アジア地域の  
困窮を知ってください

公益社団法人アジア協会アジア友の会  
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)  
副事務局長 熱田典子さん

# 寄付額合計 1,382,957円

チャリティーガイドやイベント、web募金で集まった寄付金を、  
45団体へ寄付いたしました。  
みなさまのご協力ありがとうございました。

- 認定NPO法人アクセス  
—共生社会をめざす地球市民の会
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
- 認定NPO法人ジャパンハート
- 認定NPO法人女性と子ども支援センター  
ウィメンズネット・こうべ
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
- 認定NPO法人日本クリニクラウン協会
- 認定NPO法人日本レスキュー協会
- 認定NPO法人ノーベル
- 認定NPO法人ふあそらぼ (FaSoLabo) 京都
- 認定NPO法人ブル・ボランティア
- 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
- NPO法人アイケアキッズ (i-care kids) 京都
- NPO法人アスロン
- NPO法人あつとすくーる
- NPO法人おおさか子ども多文化センター
- NPO法人関西子ども文化協会
- NPO法人キャップセンター・ジャパン
- NPO法人子どもデザイン教室
- NPO法人コンセント
- NPO法人しぶたね
- NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
- NPO法人ジャーダック (JHD&C)
- NPO法人性暴力被害者センター・ひょうご
- NPO法人全国不登校新聞社
- NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス
- NPO法人つなげる
- NPO法人つなご
- NPO法人西成チャイルド・ケア・センター
- NPO法人日本子ども支援協会
- NPO法人日本サービスドッグ協会
- NPO法人兵庫介助犬協会
- NPO法人ラマモンソレイユ
- NPO法人レインボーチルドレン  
(Rainbow Children Japan)
- 公益財団法人関西盲導犬協会
- 公益財団法人民際センター
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
- 公益社団法人家庭養護促進協会  
大阪事務所
- 公益社団法人こどものホスピスプロジェクト
- 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 社会福祉法人日本ライトハウス
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会
- 一般社団法人小さないのちのドア
- 一般社団法人ミナファミリー  
(mina family)
- 日本赤十字社
- 福岡県保健医療介護総務課  
新型コロナウイルス感染症対策本部

## 寄付先団体から、お礼のメッセージが届きました。

チャリティーガイドに集まった募金などの寄付に対し、ご報告をいただきました。

### 公益財団法人民際センター

(アジアの貧困地域のこどもの教育支援)

貧困のために教育を受けられないラオス、タイ、ベトナム、ミャンマーのこどもたちの就学を「ダルニー奨学金」という寄付制度で、13人の奨学生に役立てられているという報告と、こどもたちが手作りした心温まるクリスマスカードをいただきました。



### NPO法人タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト

(タイ国アカ族のこどもの教育支援)

親元を離れ、寮生活を送るアカ族の104人のこどもたちの給食支援に役立てられているという報告を、現地での写真とともにいただきました。



### 読者プレゼント

下記二次元コードからご参加いただける  
3問のクイズに全問正解し、  
アンケートにお答えいただいた方の中から

**抽選で毎月2名様に  
H2Oサンタ貯金箱をプレゼント**



クイズは  
こちら

◎応募締切日:6月～9月の毎月月末

◎当選者発表:プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタは、H<sub>2</sub>Oリテイリンググループの社会貢献団体です。  
こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした  
4つの活動を行っています。

### 1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

### 2 寄付のためのイベント

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

### 3 ボランティアの仲介

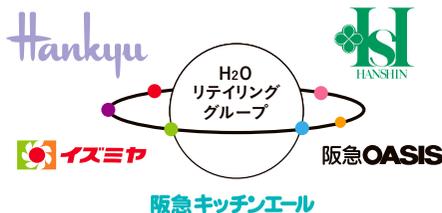
ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

### 4 調査・発表

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

## [ H<sub>2</sub>Oリテイリンググループ ]

百貨店、スーパーマーケットなど小売業を核とし  
地域のみなさまの生活に貢献する生活総合産業グループです。



## 賛助会員ご加入のお願い

H<sub>2</sub>Oサンタの活動を継続するためには、みなさまからのご支援が必要です。  
活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入よろしくごお願いいたします。

#### 【会員種別】

法人会員 —— 1口 50,000円

個人会員 —— 1口 5,000円

#### 【年会費】

#### <お申込み方法>

右記の  
二次元コードから  
お申込みください。



法人会員様  
一覧



個人会員様  
一覧



#### <問い合わせ先>

一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタ事務局

TEL 06-6313-9304 10:00～18:00 ※火・日曜以外

